

# 又 市議会だより

ぬまづ

令和6年5月15日  
第244号



重要文化財松城家住宅（戸田）

## 令和6年度 予算のあらまし

- 一般会計・特別会計・企業会計の予算を可決しました …………… P.2~4

## 市政について問う！

- 13人の議員が一般質問(代表質問・個人質問)を行いました …………… P.6~9

## 定例会の 主な内容

第4回（2月）定例会を、2月9日から3月18日までの39日間にわたり開催しました。この定例会では、市長から令和6年度の施政方針が述べられた後、令和5年度関係議案及び令和6年度関係議案60件、議員提出議案1件を審議し、いずれも原案のとおり議決しました。また、13人の議員が一般質問を行いました。（P.6～9）

ここでは、令和6年度の一般会計、特別会計（4事業）及び企業会計（3事業）の予算審議、歳入・歳出予算額等の主な内容をお知らせします。

## 特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入でその支出を賄う会計です。

会 計	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減率
国民健康保険事業	192億5,100万円	200億5,200万円	△4.0%
土地取得事業	1億3,000万円	1億1,800万円	10.2%
介護保険事業	181億1,000万円	182億1,000万円	△0.5%
後期高齢者医療事業	34億6,900万円	29億7,300万円	16.7%
合 計	409億6,000万円	413億5,300万円	△1.0%

## 企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受けて、公営企業会計による独立採算制で行う会計です。

会 計	令和6年度予算額	令和5年度予算額	増減率
病院事業	133億700万円	128億2,100万円	3.8%
水道事業	60億7,000万円	59億8,500万円	1.4%
下水道事業	102億1,500万円	105億8,300万円	△3.5%
合 計	295億9,200万円	293億8,900万円	0.7%

### 特別会計企業会計予算決算委員会での主な質疑

**問** 国民健康保険事業におけるジェネリック医薬品の使用促進に向けた取組は。

**答** ジェネリック医薬品の使用促進は、医療費削減に有効であると認識している。このことから、ジェネリック医薬品への理解を得るため、リーフレットの配布などにより周知を図るとともに、差額通知を送付するなど、患者負担の軽減の状況を知ってもらうことで使用率向上に努めていく。

**問** 介護保険事業におけるフレイル対策に係る取組は。

**答** 新たに軽度・中等度難聴高齢者補聴器購入費助成を実施し、軽度・中等度の難聴高齢者のコミュニケーションの困難性を解消することで、社

会参加の促進を図っていくほか、フレイルチェックから得られた健康情報を活用し、今後のフレイル対策に役立てていく。

**問** 令和6年度の市立病院運営に対する考え方は。

**答** 健全な病院運営を図るための経費削減策として、新たに手術室の診療材料を見直すなど、医療の質を維持しながら経費の削減に取り組んでいく。また、病床数を適正な水準に削減していくことが必要である。救急医療については、県東部地域では病院勤務医師数が少なく、4月から開始される医師の働き方改革の影響も重なり、本市を含む県東部地域において救急医療の維持

が困難になることが懸念される。そのような中においても、当院は駿東田方医療圏のみならず、隣接する医療圏からも患者を受け入れており、良質な医療サービスを提供する基幹病院として、今後も県東部の地域医療を支えるという使命を果たしていく。

**問** 市立病院の救急医療の状況は。

**答** 市立病院の救命救急センターにおいて、令和5年の1年間で受け入れた患者数は、救急車による搬送が2,959人、ドクターヘリによる搬送が23人の計2,982人だった。このうち、高度な救命救急医療を必要とする三次救急対象患者は637人であった。

県東部において三次救急の対応が可能な救命救急センターは、当院と順天堂大学医学部附属静岡病院の2か所のみであり、その重責を果たせるよう努めている。

**問** 水道事業経営に対する認識は。

**答** 人口減少や節水意識の浸透などにより給水量が減少し年々収益が減少する中、施設整備や運転における工夫など、可能な限り費用削減に取り組んでいる。しかしながら、近年の資材・燃料費の高騰等の影響や老朽管の改修等に多額の費用を要することから、企業債残高が上昇しており、将来世代への大きな負担が懸念される。

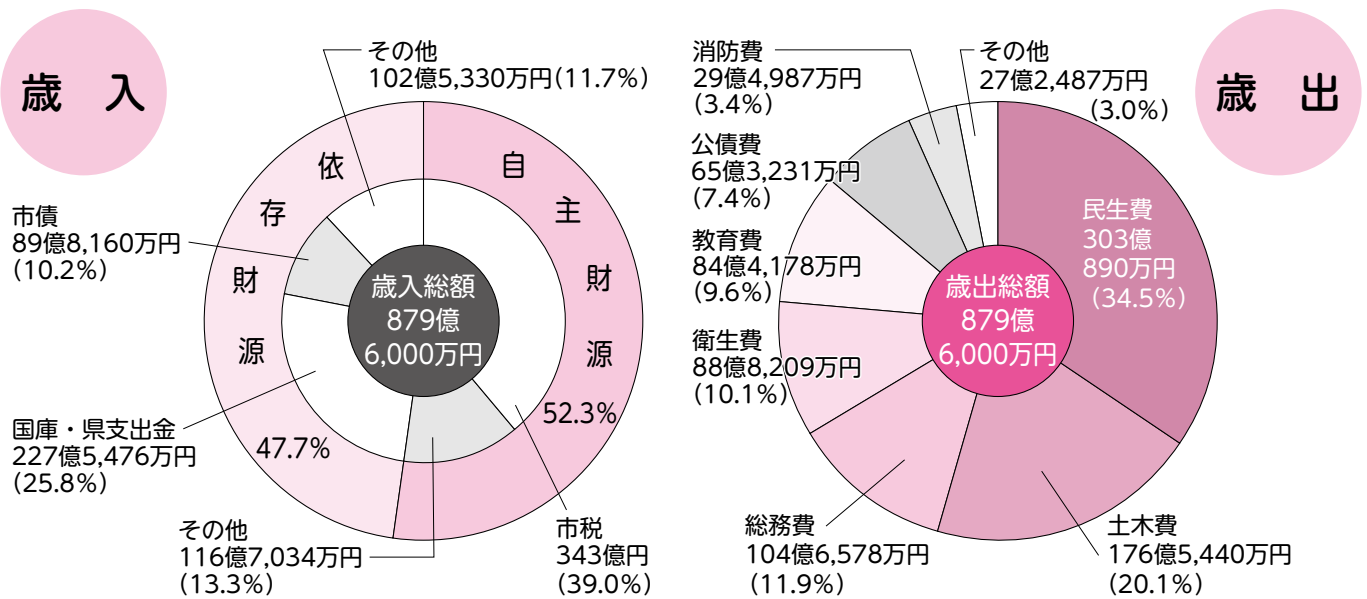
# 令和6年度予算を可決しました!

## 総額1,585億1,200万円

### 一般会計

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

令和6年度予算額	令和5年度予算額	比較増減	増減率
879億6,000万円	800億9,000万円	78億7,000万円	9.8%



#### 一般会計予算決算委員会での主な質疑

**問** 令和6年度予算における歳入歳出全体の特徴は。

**答** 令和5年度と比べ、歳入については、景気回復に伴う市民税の増やふるさと納税寄附金の増などにより、自主財源が約27億6,000万円の増額となっている。また、歳出については、消費的経費について、人件費が定年退職者数の増や会計年度任用職員の勤勉手当の支給開始などにより11億3,305万8,000円の増額、物件費がふるさと納税の返礼品に係る経費の増や、社会保障・税番号システム整備事業費の増などにより、15億1,375万5,000円の増額となっている。投資的経費については、沼津駅周辺総合整備事業の着実な進捗や、良好

な都市環境の創出に向けた市街地再開発事業への支援などに係る増、激甚化・頻発化する風水害や巨大地震などに対する防災対策に係る増、校舎建て替えに係る増などにより、45億7,301万4,000円増額するものである。

**問** ふるさと納税寄附金を大幅に増額する理由は。

**答** 令和5年度はふるさと納税推進室を設置し、組織強化を図るとともに、返礼品の拡充に努めたほか、寄附サイトを増設したことなどにより寄附額が増加したため、令和5年度当初予算と比べ20億円増額するものである。

**問** 防犯まちづくり事業の取

組は。

**答** 防犯灯設置費補助やパトロール活動の推進を引き続き行うほか、令和6年度においては、市民や事業者の協力を得て、日常生活や事業活動を実施しながら行う「ながら見守り活動」の制度を拡充する。多くの市民・事業者が参画することで、市内全域での防犯まちづくりの意識と犯罪抑止力の向上が図られるものと認識している。

**問** ゼロカーボンシティ NUMAZU2050 推進事業における重点対策加速化事業費補助の内容は。

**答** ゼロカーボンシティ NUMAZU2050 の実現のため、エネルギー消費量を50

%以上削減する事業所や、建物の中で消費するエネルギーを再生可能エネルギーで賄うことができるエネルギー収支ゼロ住宅の新築に対する補助などを実施するものである。

**問** 令和5年度と比べ沼津駅周辺総合整備事業に係る予算を増額する理由は。

**答** 令和5年度の新貨物ターミナル鉄道施設工事の着手に加え、令和6年度は新車両基地の工事に着手すること、また、これら事業の進捗に伴い、沼津駅周辺の土地区画整理事業や鉄道と交差する道路の工事などが大きく動き出すことから、令和5年度に比べ18億7,968万円増額するものである。

# 令和6年度予算の主な事業

第4回（2月）定例会で可決された令和6年度予算の中から、主な事業を紹介します。

## 学校給食 公会計事業



▲栄養バランスの取れた学校給食

予算額

7億5,300万円

市立小中学校の児童生徒に安全・安心な学校給食を提供するものです。また、昨年度に引き続き、約10%の増額分を公費負担とすることで、家計への負担軽減と給食の質の確保を図ります。

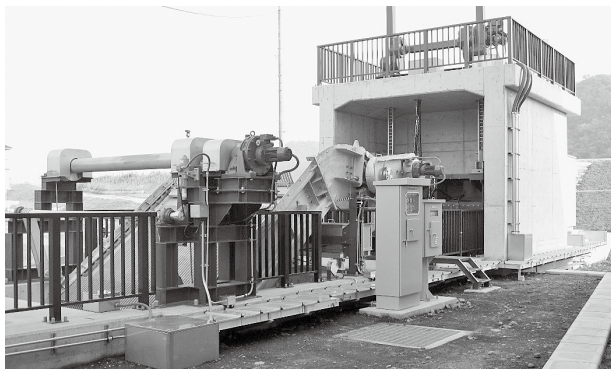
## 予防接種事業



予算額

5億3,150万円

予防接種法に基づき、諸感染症を予防するための各種予防接種を実施するほか、令和6年度は新たに50歳以上の市民を対象とした帯状疱疹（ほうしん）ワクチン接種費用の助成を行うものです。



▲大雨等による浸水被害軽減のため、市街地等にたまった雨水をポンプで強制的に河川に排出する排水機場

常襲浸水地域の浸水被害を軽減するため、大平江川排水機場・井戸川雨水貯留池の工事の実施及び西添町に新たな排水ポンプ施設を増設するとともに、市民の防災意識の向上を図るため、内水ハザードマップの作成に向けた浸水解析を実施するものです。

## 総合的治水対策 整備事業

予算額

2億6,500万円

## 公共交通 ネットワーク 形成事業



▲令和6年度に実証運行を行う夜間乗合タクシー

予算額

8,200万円

路線バスを補完する夜間乗合タクシーの実証運行や、沼津駅・沼津港間における自動運転実証調査をはじめとした交通DXの推進等により、公共交通の利便性向上及び利用促進に取り組むものです。

## 安全な 地域づくり 推進事業



▲災害時に情報収集や指揮命令等を行う災害対策本部

予算額

4,000万円

激甚化・頻発化する風水害や甚大な被害が想定される南海トラフ巨大地震などへの災害対応を強化するため、新たな災害情報共有システムの構築・運用を行うものです。

## 市役所新時代 創造プロジェクト



▲若手職員を中心に組織するプロジェクトチーム

予算額

2億7,937万円

市役所の全庁的な職員意識改革・人事評価改革・広報改革・職員採用改革・ICT改革に取り組むプロジェクトチームの発案により、デジタル技術の利活用などを推進するものです。

## こども家庭センター 開設



▲保健センターに4月1日からこども家庭センターが開設

予算額

1,130万円

すべての妊産婦、子育て家庭及び子どもに対する相談支援をこれまで以上に一体的に行い、妊娠期からの悩みや不安などに切れめなく相談できる体制を強化するため、こども家庭センターを開設するものです。

主な議案一覧

	議案名	内容	議決結果
予算	議第6号 令和5年度沼津市一般会計補正予算(第13回)	<p>■ 14億5,512万5,000円を追加し、予算総額は940億310万2,000円となります</p> <p>追加するものは、病院事業会計繰出金5億円、自立支援介護・訓練等給付費2億6,900万円が主なもので、財源としては、それぞれの特定財源のほか、一般財源として地方交付税などをもって充てるものです。このほか、繰越明許費として人事管理経常経費2,212万2,000円など27事業を追加し、地区センター整備事業など3事業を変更するほか、債務負担行為として文書等集配業務委託費など91件を追加するものです。</p>	可決
	議第47号 令和5年度沼津市一般会計補正予算(第14回)	<p>■ 1,280万円を追加し、予算総額は940億1,590万2,000円となります</p> <p>追加するものは、税法改正に対応するための税システム改修に必要な経費1,280万円を追加するもので、財源としては、基金繰入金をもって充てるものです。</p>	可決
契約	議第13号 工事請負契約の締結(大平江川排水機場築造工事)	<p>■ 大平江川排水機場の築造工事を行います</p> <p>制限付き一般競争入札により2億8,930万円で沼津市岡宮字松沢台946番地の1、株式会社集組 代表取締役 高村和秀と工事請負契約を締結するものです。工事の内容としては、大平地内において、排水機場築造工事を行うもので、完成期限は令和7年4月27日です。</p>	可決
	議第14号 特定事業契約の締結(沼津市営住宅今沢団地建替事業)	<p>■ 沼津市営住宅今沢団地建替事業を実施するため、特定事業契約を締結します</p> <p>総合評価一般競争入札により64億3,500万円で沼津市大岡1705番地の4、きらり今沢株式会社 代表取締役 町田直繁と特定事業契約を締結するものです。事業の内容としては、今沢地内において、建替整備業務、入居者移転支援業務、維持管理業務を行うもので、事業期限は令和26年3月31日です。</p>	可決
人事	認第4号 監査委員選任の同意	令和6年3月31日をもって辞職する <sup>おおかわまさひろ</sup> 大川正博氏の後任として、旭町在住の <sup>ひさまつたけし</sup> 久松但氏を選任するものです。	同意
	認第5号、認第6号 固定資産評価審査委員会委員選任の同意	令和6年3月31日をもって任期満了となる <sup>むらまつひさのり</sup> 村松久徳氏の後任として、大平在住の大村幸広氏を選任するもの、また、令和6年3月31日をもって任期満了となる大岡在住の <sup>しおがわあとし</sup> 塩川智史氏を再任するものです。	同意
その他	議第2号 市道路線の認定	<p>■ 市道路線を新たに認定します</p> <p>市道の路線番号の整理を行うため、現在、認定されている市道路線を一括して廃止し、効率的な管理ができるように付番し直した上で、市道として管理すべき全市域の路線について新たに認定するものです。</p>	可決

☆このほかの議案については、沼津市議会のホームページを御覧ください。

沼津市議会

検索



会派別 賛否が分かれた議案一覧

○ = 賛成 × = 反対 ※ ( ) 内は所属議員数

	議案名	議決結果	志政会 (7)	沼津志帥会 (7)	市民クラブ (5)	公明党 (3)	虹の会 (2)	沼津市共産党 (2)	未来の風 (2)
予算	認第1号 専決処分報告及びその承認(令和5年度沼津市一般会計補正予算(第10回))	承認	○	○	○	○	○	○	×
	議第6号 令和5年度沼津市一般会計補正予算(第13回)	可決	○	○	○	○	○	○	×
	議第36号 令和6年度沼津市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×
	議第37号 令和6年度沼津市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○
	議第38号 令和6年度沼津市土地取得事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×
	議第40号 令和6年度沼津市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○
	議第42号 令和6年度沼津市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○
	議第43号 令和6年度沼津市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○

・2月22日の本会議において、志政会の議員が1人欠席しました。

# 一般質問

## 「代表質問」

第四回（二月）定例会では、市長の令和六年度施政方針に対する代表質問が行われ、七つの会派の議員から質問がありました。

※代表質問は「一括質問一括答弁方式」で実施しています。  
※文中中の波線（~~~~~）については、P.10の用語解説を御覧ください。



全ての質問項目  
(通告一覧)  
はこちら



志政会  
浅原 和美

### 地域活性化に向けた企業立地の戦略は

**問** 令和六年度における企業立地の戦略は。

**答** 市長／交通の利便性が高く大規模な用地確保の可能性が高い片浜池田線沿道ゾーンにおける新たな事業用地の確保に努めるとともに、県外の産業関連イベントに積極的に参加するほか、各種補助金による資金援助や、ワンストップ窓口によるきめ細やかな伴走型支援を実施していく。さらに、IT企業等を対象に、企業立地をイメージし、ぬまづ暮らしを体感できる視察ツアーを実施するなど、今後も用地確保をはじめとした

企業立地環境の整備や支援体制の充実を図り、労働人材の確保や地域の活性化に寄与する企業立地を積極的に推進していく。

**問** 鉄道高架事業のさらなる推進に対する考えは。

**答** 市長／鉄道高架事業をはじめとする沿津駅周辺総合整備事業は、本市の都市の骨格を形成する重要な都市基盤整備である。多くの市民が期待している事業であることから、市民が段階的に効果を実感できるよう、県や鉄道事業者と連携し、着実に事業を推進していく。



沼津志帥会

### 高齢者の交通手段確保に向けた取組は

**問** 高齢者の交通手段確保に向けた取組は。

**答** 市長／高齢者の交通手段の確保については、公共交通網を維持・活用する取組に加え、利用者の状況を踏まえたきめ細やかな支援策が必要だと考えている。本市では、地域で抱える課題を住民と生活支援コーディネーターなどが協働で解決を図る生活支援体制整備事業を進める中で、令和五年十月から一部の地域において、自宅から高齢者サロンへの送迎支援を開始した。今後も、生活支援体制の整備を推進し、高齢者の交通

植松 恭一

手段の確保に取り組んでいく。

**問** スマート農業技術導入に向けた取組は。

**答** 市長／農業従事者の高齢化や後継者不足等の課題を踏まえ、ロボット技術やICT等を活用したスマート農業の導入により、農作業の省力化、軽労化や高品質生産の実現を支援していく。具体的には、ドローンを活用した農作物への防除、ICTを活用した農業機械の導入等に対し補助を行うとともに、講演会を開催し、農業者のスマート農業に対する理解の促進を図っていく。

市民クラブ

梶 泰久

### 移住・定住の促進を図る取組は

**問** 人口減少に歯止めをかけるため、移住・定住の促進を図る取組は。

**答** 市長／従来から、対面・オンラインなどにより移住相談にきめ細かく対応してきたほか、移住・定住ポータルサイトのリニューアルやインターネット広告の拡充など、都市的魅力と豊かな自然を併せ持つぬまづ暮らしの魅力の発信に努めてきた。令和六年度は、これまでの取組に加え、ぬまづ暮らしオアシス隊と連携し、本市の住環境を体験するお試し移住への補助を行うほか、移住者同士のミーティングを開催し、情報交



### 鉄道高架事業の具体的な効果は

**問** 鉄道高架事業完了後の具体的な事業効果の認識は。

**答 市長**／中心市街地にあるアンダー道路は、日常的な交通渋滞の発生など、市民生活や経済活動に大きな影響を与えており、駅周辺の踏切は、多数の踏切事故の発生など、交通課題を抱えている。本事業は、このような都市構造を抜本的に改善し、本市の様々な課題を一举に解決する事業であり、具体的には、踏切が十三か所撤去されるなど安全・安心な交通環境が実現される。また、新たな道路や通路が整備されることで、南

北市街地が一体化し回遊性や利便性が向上する。加えて、新たに生まれる鉄道跡地は、土地利用の転換がなされ、公共施設や市民が求める多様な都市機能を導入することで、民間投資を促進し、新たな雇用やにぎわいが創出される。さらに、中心市街地は、交通環境の劇的な改善等により公共空間をヒト中心で都市的魅力にあふれた空間へ再編することが可能となる。これらのことから、本事業は、住民福祉の増進や中心市街地の活性化につながるものであると認識している。

日本共産党沼津市議団

川口 慶



### こども家庭センター設置による支援の取組は

**問** 妊産婦や子育て家庭に対する支援の充実に向けた取組は。

**答 市長**／妊娠、産前産後、子育て等に関する困り事や児童虐待についての相談機能を一体化したこども家庭センターを開設する。これにより、妊産婦や乳幼児の健康保持・増進をはじめとする子育て家庭の福祉に関する包括的な支援を一つの組織として切れ目なく提供できる体制となる。運用に当たっては、個々の課題やニーズに対応するため、関係機関のコーディネートを行い、必要なサービスや地域資源を有機的に組み合わせ

た支援計画の作成と継続的なマネジメントを行うことで、さらなる支援の充実を図っていく。

**問** 帯状疱疹（ほうしん）ワクチン接種費用助成の内容と効果は。

**答 市長**／罹患すると強い痛みを起すことに加え、合併症や後遺症を発症するリスクがある帯状疱疹発症率の減少と重症化の予防を目的に、発症率の上がる五十歳以上の市民に対し、ワクチン接種費用の一部を助成する。接種率を高めることで、医療費の削減や後遺症の防止等に効果があると認識している。

公明党

片岡 章一



### 学校給食における地産地消推進の取組は

**問** 学校給食における地産地消の推進に対する認識と取組は。

**答 教育長**／学校給食に地元農産物を使用することは、地元食材を知る・楽しむ・大切にするなど、児童生徒に対する食育の観点から重要な要素である。また、生産者の生産意欲の向上や農産物の需要確保につながり、地域の活性化にも寄与する取組であると認識している。本市では、これまで、お茶・白ネギ・プチヴェールなど十二品目の地元農産物を学校給食に取り入れており、今後も、地元食材を使用した給食の提供を積極的

に進めていく。

**問** 過去最大規模となった令和六年度一般会計当初予算における財源確保の取組は。

**答 市長**／令和六年度当初予算案は、沼津駅周辺総合整備事業をはじめとする中心市街地のまちづくりや都市基盤整備、激甚化・頻発化する風水害等への備えなど、持続可能な地域社会を実現するための投資を積極的に進めるための予算である。財源の確保については、国・県の補助金の活用や市債の借入れにより、実質的な負担の軽減に努めた。

未来の風

江本 浩一



### インバウンド獲得の取組は

**問** 海外からの観光客数が増加傾向にある中、本市のインバウンド獲得に向けた取組は。

**答 市長**／本市では、これまで静岡県東部地域コンベンションビューロー等と連携し、中国・台湾・タイなど、主に東アジア・東南アジア地域からの誘客促進を目的に、海外でのイベント出展等を実施してきた。今後は、海外の旅行会社を活用したプロモーションや、現地の観光事業者等に対しトップセールスを行うなど、積極的な誘客施策を実施し、新たなにぎわいや交流人口、観光消費の拡

大を図っていく。

**問** ストリートスポーツパークの現状と今後の取組は。

**答 市長**／本施設は、令和五年十二月の開業以降、近隣の中高生を中心に多くの人に利用されているほか、民間団体によるスポーツイベントも開催され、施設の認知度も高まっている。今後は、利用者の声を踏まえた設備の充実を図るとともに、競技関係者や地元関係者と連携し、体験教室の開催を検討するなど、市民のストリートスポーツへの理解促進と施設の利便性向上に努めていく。

虹の会

大場 豪文



市政について  
問う！

「個人質問」  
一般質問  
第四回（二月）定例会  
では、六人の議員が市政  
について質問しました。

議員名	主な質問項目	掲載頁
小泉 宣子	本市の防災・減災対策、奨学金返還支援制度、芸術文化の振興	8
浅田美重子	避難所運営、女性参画、障がい者の自立支援、障がい者就労	8
渡部一二実	視覚障がい者対応、改正動物愛護法準拠と高齢飼養者対応	9
小澤 隆	電子申請、自衛隊装備の把握	9
山下富美子	第一・第二中学校区の統合、災害リスク、液状化危険大	9
高橋 秀子	福祉避難所、避難所外避難者に対する支援、遺体安置所	9

※議員名の下にQRを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が視聴できます。

※文面中の波線（~~~~~）については、P.10の用語解説を御覧ください。

全ての質問項目（通告一覧）はこちら



誰もが安心して利用できる  
避難所運営に向けた取組は

**問** 誰もが安心して利用できる避難所の運営に向けて、①衛生用品の備蓄状況は。②プライバシーや安全確保の取組は。③女性の避難所運営への参画の現状と認識は。

**答** 危機管理監／①衛生用品については、国のプッシュ型支援が発災から四日目に開始されることに合わせ、想定される避難者数の三分を備蓄し、衛生面にも配慮しながら適切に管理している。②ワンタッチパーテーションや、外部からの見通しを遮断できるテント型製品を各避難所に配備し、プライバシーの確保に配慮

しているほか、避難所における警備・警戒活動等の支援協力について警備会社と協定を締結するなど、避難者が安心して避難所生活を送れる体制を取っている。③女性の避難所運営における役割の重要性が高まっていることから、自主防災会における女性委員の割合は増加傾向である。また、避難地配備職員の女性割合は約三割を占めており、配置の平準化により女性目線の環境づくりに努めている。今後も多様な視点での避難所運営が円滑に行えるよう取り組んでいく。

浅田 美重子



乳児用液体ミルクを  
災害備蓄品として整備する考えは

**問** 乳児用液体ミルクを災害備蓄品として整備する考えは。

**答** 危機管理監／災害時の備蓄は、各家庭の状況に応じ自ら準備することが基本だが、液体ミルクを備蓄品として整備する自治体も徐々に増えてきている。しかし、液体ミルクの備蓄は、短期間で更新が必要となるため、保管場所の確保やコスト面等の課題も含め検討していく。

**問** 子ども版沼津市芸術祭を開催する考えは。

**答** 教育次長／子ども版沼津市芸術祭の開催は、子どもたちが芸術・文

化に興味を持つきっかけとなり、情操を育み健全育成に資するものである。また、子どもたちが将来、芸術祭へ参加するきっかけとなるほか、世代を超えた本市の芸術・文化の活性化にもつながるものと認識している。今後は、市内で活動する文化芸術団体の意見を聴取し、開催について検討していく。

小泉 宣子



▲第50回沼津市芸術祭（芸術祭茶会）



### 電子申請の拡大に向けた今後の取組は

**問** 市業務における、電子申請拡大に向けた全庁的な取組は。

**答** 政策推進部長／本市ではこれまでに申請業務のオンライン化の推進を沼津市情報化推進官民データ活用推進計画に位置づけ、法令等により、対面での審査が必要とされているものなどを除き、手続の電子化に向けて取り組んできた。また、令和六年度からは、市役所の全庁的なDXの推進を図るため、ICT推進課にデジタルガバメント推進担当を設置する。本担当が中心となり、これまでの取組実績を生かしつつ、業務の見直し

等に不安を覚える部署の課題解決に共に取り組むなど、伴走型支援を実施し、さらなる電子申請の拡大を推進していく。

**問** 災害派遣において派遣される可能性のある自衛隊の装備について把握や研究を行う考えは。

**答** 危機管理監／災害の規模や状況に応じて、自衛隊の対応が異なるため、部隊個々の装備状況の把握は困難であるが、被災地における様々な活動の実績において有効活用された装備品については、情報収集に努めていく。

小澤 隆



### 点字ブロックの仕様標準化に対する認識は

**問** 視覚障がい者に優しいまちづくりに向けた点字ブロックの仕様標準化に対する認識は。

**答** 福祉事務所長／市道等の点字ブロックの形状や寸法等については、日本工業規格を用いているほか、設置については、国土交通省の道路の移動円滑化整備ガイドラインに基づき行っており、標準的な仕様となっている。今後も、点字ブロックの設置やコード化点字ブロックの有用性の調査研究など、障がい者に優しいまちづくりの推進に向け、関係機関との情報共有や連携を図っていく。

**問** 犬・猫等のペットの長寿命化に対する本市の認識は。

**答** 生活環境部長／ペットの長寿命化に伴い、ペットの認知症などの疾病による問題が増加していくことが懸念される中で、終生飼養の責務を飼い主に対し周知・徹底することが重要になると認識している。今後も、動物保護協会と連携した市内小学校の動物愛護教室や、飼い主等を対象とした動物愛護講演会等を通じ、動物を飼うことの責任の重さや終生飼養の責務の周知・啓発に取り組んでいく。

渡部 一二実



### 災害時における福祉避難所の体制は

**問** 福祉避難所の現状と災害時における本市のサポート体制は。

**答** 福祉事務所長／本市では、二十七か所の福祉施設と協定を締結し、大規模な災害により要配慮者が避難を余儀なくされた場合に、市の要請により福祉避難所を開設することとしている。福祉避難所となる各福祉施設では、利用者の必要用品は備蓄しているが、災害時に受け入れる要配慮者に係る備蓄はないため、市では要配慮者の特性に応じた物資の調達等、施設の状況に応じた対応を行っていく。

**問** 災害時における避難所外避難者の把握と支援方法は。

**答** 危機管理監／避難所外避難者を把握するためには、要支援者名簿との照合や食料等の受け取り時の情報確認のほか、安否情報を基に不明者の所在確認を行うなど、地域住民との連携による情報収集が必要である。また、物資等の支援については、発災直後の限られた職員体制では限界があるため、避難所外避難者の状況を見極めながら、地域住民や関係機関と連携し適切な支援が行き届くよう手順や方法を検討していく。

高橋 秀子

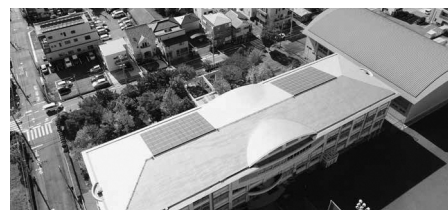


### 第一中学校の液状化リスクに対する本市の認識は

**問** 県が示すハザードマップにおいては、第一中学校は液状化の危険度が高いエリアに設定されている。令和三年度に廃止した第一・第二中学校区の統合方針では、災害リスクや不安の軽減等を理由に、第一中学校の校舎を利用する方針としていたが、第一中学校敷地及び敷地周辺の液状化リスクに対する本市の認識は。

**答** 教育長／液状化による災害でも留意すべきことは、建物の沈下・傾斜であり、第一中学校の校舎及び屋内運動場は、建設当時の地質調査により、液状化の危険度の低い場所

を確認した上で建てられている。このことから、仮にグラウンドや学校敷地周辺で液状化が発生した場合においても、子どもたちの命を守ることでできる施設として建設したものであり、第一中学校における災害リスクは低いものと認識している。



▲災害時の避難所にも指定されている第一中学校

山下 富美子



# 用語解説



## ※1 めまづ暮らしオススメ隊 (P.6)

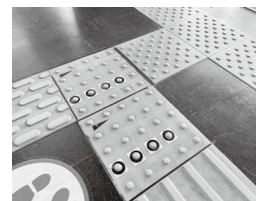
行政と協力しながら移住希望者の支援を行う個人・団体・事業者のこと。移住希望者に寄り添いながら、様々な情報提供やサービスの提供などを行う。

## ※2 液体ミルク (P.8)

乳児用の粉ミルクと同成分で、紙パックなどの容器に無菌状態で密閉されている。常温での保存が可能で、お湯に溶かすなどの作業は必要とせず、封を切ってそのまま利用することができる。

## ※3 コード化点字ブロック (P.9)

スマートフォン等のアプリで読み取ることができるマークをつけた点字ブロックのこと。スマートフォン等を点字ブロックにかざすことで、周辺の様々な情報を音声で聞くことができる。



## ※4 福祉避難所、※5 要配慮者 (P.9)

一般の避難所での生活が困難な高齢者、障がい者、乳幼児等、特に配慮を要する人(要配慮者)のために設置する避難所のこと。要配慮者を受け入れる設備が整っていることから、主に社会福祉施設等が指定される。

## 沼津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例を制定しました

これまで、地方自治体の議員個人(沼津市議会議員)がその自治体(沼津市)に対して請負をすることは地方自治法において禁止されていました。しかし、近年、地方議会は議員のなり手不足という課題に直面していることから、地方自治法が改正され、請負の定義の明確化と議員個人の請負の規制が緩和されました。

これに伴い、沼津市議会では、議員の請負状況の透明性を確保するため、令和6年2月定例会において、「沼津市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定しました。

### ●条例のポイント

- ・議員は、市に対する請負内容を、議長に報告しなければなりません。  
(対象とする役務・物件等、契約締結日、契約金額、前年度において受けた支払いの総額)
- ・議長は、報告の一覧を作成しホームページなどにより公表しなければなりません。
- ・報告は、地方自治法第92条の2に規定する請負が対象となります。  
(業として行う工事の完成もしくは作業その他の役務の給付または物件の納入その他の取引で、当該地方公共団体が対価の支払いをすべきもの。)

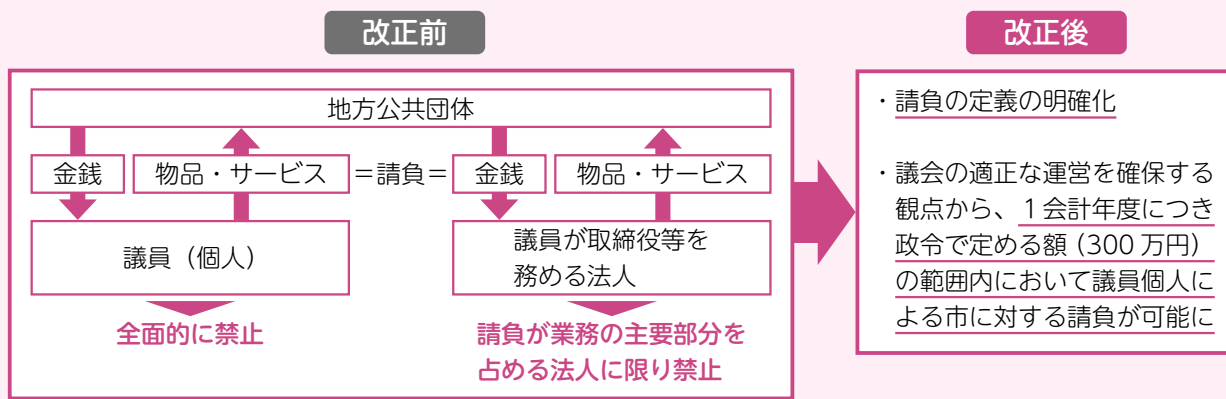
### ●請負状況の公表

- ・今後、議員から報告があった場合は、請負状況を市議会ホームページで公表していきます。
- ※本条例は、令和5年度における請負から対象となります。



### ●地方自治法改正の概要

(令和5年3月施行)



議会により請負の禁止に抵触する旨の認定を受けた場合、議員は失職する



## 予算が決まるまで

予算とは1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出の見積りです。市長が予算案を作り、市議会で議論して決まります。2月定例会では、令和6年度当初予算案について審議を行いました。今回は、予算審議を経て予算が成立するまでの流れについて紹介します。

### 1 予算案提出・市長説明

市長が調製した予算案が議会に提出され、市長等が予算案の説明を行います。



### 2 本会議で議案質疑

本会議で予算案に対して議員が質問し、市長等がこれに答えます。その後、所管の委員会に付託されます。



### 3 委員会で審査

一般会計予算決算委員会・特別会計企業会計予算決算委員会をそれぞれ開き、予算案を詳しく審査します。



### 5 議決

本会議で予算案に賛成か反対かの意思決定（採決）を行い、可決されると予算が成立します。



### 4 議会に審査結果を報告

再び本会議を開き、各委員長が委員会での審査経過・結果を報告し、委員長報告に対する質疑、討論が行われます。



## — 行政視察の受入れについて —

沼津市議会では、本市の特徴的な取組等について全国各地から議員等の行政視察を受け入れています。令和5年度は31組の行政視察を受け入れました。ここでは、令和5年度に視察回数が多かった事業を紹介します。



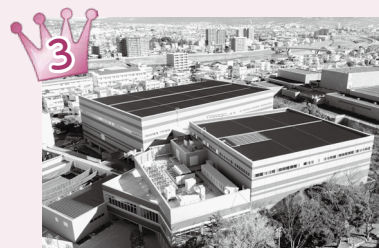
#### INN THE PARK

写真@阪野貴也  
昭和49年に開所された公共施設（旧少年自然の家）がリノベーションされ、新たに泊まれる公園として生まれ変わった。



#### リノベーションまちづくり

空き家や空き店舗等既存の建物等をリノベーションにより再生・活用し、エリア価値を高める事業。本市では公民連携で取り組んでいる。



#### 沼津市総合体育館

令和5年3月にオープンした沼津市総合体育館（愛称：香陵アリーナ）。市民の日常的なスポーツからプロスポーツの興行まで、様々な機能を備えた施設。



門池中学校  
3年

おざわ りこ  
小澤 莉子さん

# わたしたちの ゆめ たから

今沢中学校  
3年

おくの こうよう  
奥野 晃洋さん

**夢は今から**

私の夢、それは自分がしたいことを一生懸命やること。私は一年後に受験がある。今、私は行きたい高校があるが、入れるか不確かだからどうすればいいのかわからずにいる。そんな時「無理ならやめれば」と言われた。私はそれを聞いて諦めたくないと思った。ほかの人たちはまだ悩んでいるようだが、私は早くも進路を決め前へ進むことにした。これから勉強をしっかりとし、目指している高校に入れるようにする。それが夢を叶えるために必要なことだと思う。自分に正直に前を向いて頑張りたい。

## 夢は今から

**悲しい思いを減らしたい**

僕の夢は人々の命を守り、安心安全な生活を保障する警察官です。今年一月、能登半島地震が発生し多くの方が命を失い、大切な人を失った方や、大切な人の行方がわからない方が暗い顔をしてテレビに映っていました。このときも、元々警察官という職業に興味を持っていましたが、より警察官になりたいと強く思うようになりました。自分の夢を実現させるため、僕は今柔道、勉強を頑張っています。一生懸命取り組んで自分の夢を実現させ、世界中の人々が平和な生活を築ける社会を創ることに貢献したいです。

## 本会議中継



視聴して  
確認

本会議のライブ中継映像のほか、過去の録画映像を配信しています。



読んで  
確認

**議会だより**  
年4回発行しています。  
注目すべき議案や議決結果のほか、一般質問や答弁の内容を見ることができます。

## もっと 議会を知るには

議会だよりのほか、沼津市議会ホームページやインターネット中継により、自宅からでも議会の状況を知ることができます。



## ホームページ



議員の情報や会議日程など、本市議会の様々な情報を掲載しています。



## 会議記録検索

本会議や委員会などの過去の会議記録が閲覧できます。発言者やキーワードによる検索も可能です。



調べて  
確認

## 沼津市議会 定例会の予定

定例会		開会予定日	閉会予定日
令和6年	第5回(6月)	6月3日(月)	6月25日(火)
	第6回(9月)	9月12日(木)	10月15日(火)
	第7回(11月)	11月22日(金)	12月13日(金)
令和7年	第8回(2月)	2月7日(金)	3月17日(月)

※都合により変更する場合があります。

※日程の詳細は、招集告示日(定例会開会1週間前頃)に開かれる議会運営委員会で協議されます。



議会だより次回発行予定 令和6年8月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています

## 議会だより編集委員会

委員長 久保田吉光  
副委員長 平野 謙

委員 高橋 秀子  
委員 井原三千雄

委員 堤 飛鳥  
委員 山下富美子

委員 大草 満  
委員 片岡 章一